

ADATARA

Vol.
56

派遣前訓練紹介特別号



トレパン姿の初代隊員候補生(横浜海外移住センター)

派遣前訓練の 昔と今



特集・1

『訓練生の1日紹介』

訓練生の1日を
体験してみよう!

特集・2

『派遣前訓練の昔と今』

終了した訓練も
大紹介!

特集・3

『JICA 海外協力隊の歴史』

History of Japan Overseas
Cooperation Volunteers

Nihonmatsu
Training Center

リアルタイム情報は
コチラ⇒⇒⇒



訓練生の1日紹介

訓練生の1日を体験してみよう!

・訓練の目的

1. JICA海外協力隊として活動を行う上で最低限必要とされる知識・ルールを習得する。
2. JICA海外協力隊としての円滑な活動に必要な能力・適正を高める。

・訓練の方法

訓練の目的を達成するため、リモート型訓練と集合型訓練を組み合わせ集中的、効率的な訓練を実施します。訓練の実施により以下の訓練効果が期待されます。

1. 任国で必要となる言語の習得
2. 規則正しい生活習慣
3. 相互研鑽を通じた人間関係構築及び協力隊に相応しい姿勢・資質の獲得
4. 同一時期に派遣される協力隊の一体性・人的ネットワークの向上による在外での協力活動の円滑化

※新型コロナウイルス対策を施した上で実施し、訓練内容は日々更新されます。



5:00 起床時間 (任意)

共用エリアや自室での自習や、屋外での運動が可能です。体力温存のため、寝ていても問題ございません!



7:10 朝食

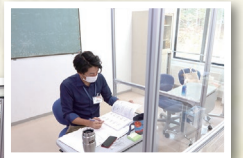
8:15 朝の会

人員点呼や、派遣国の国旗掲揚、その他事務連絡等を行います。訓練生派遣予定国の国旗を日替わりで掲揚、国歌を拝聴します。国旗、国歌に対して尊敬の念をもって接する国際人のマナーを学びます。



8:45 語学訓練

赴任地で活動する為に必要となる言語に関し、自分の考えを伝え、相手の発言を理解する基礎的知識と実践力を学びます。



11:40 昼食

訓練所には栄養士がおり、一日三食栄養バランスのとれた食事を提供しています。たまに登場する国際色豊かなメニューは、訓練生の体と心を満たしてくれます。



13:00 語学訓練

15:10 各種講座

感染症についての知識を深め、予防と罹患時の対処法を身に付ける感染症講座、海外における安全対策を学ぶ講座や現地事務所と繋ぐ在外拠点オリエンテーションなど、現地で役立つ講座を様々実施しています。



語学訓練 豆知識

訓練所では130時間以上の授業、30時間以上の自習時間を予定しています。

17:00 班別ミーティング

協力隊員同志の一体性・人的ネットワークの構築を目的とし、訓練中は生活班を組織します。互いの意見を共有、尊重することで訓練の効果を高めることを期待しています。



17:30 夕食・自主講座など

課業時間以外に主にオンラインにて『自主講座』を開催できます。自分の持つ知識や経験を他の訓練生に伝えたり、オンラインワークショップなどの企画運営方法を学ぶ機会となります。



23:00 消灯

派遣前訓練の昔と今

終了した (休止中含) 訓練も大紹介!

昔の訓練



平成6年度3次隊



昭和40年度1次隊



平成6年度3次隊

制服

訓練開始当初は制服がありましたが、今は各訓練生がTPOに応じた服装を準備します。公人としての意識と行動を習慣化するため、服装・行動規範を定めています。

座禅 (任意)

昔はお寺に訪問していましたが、今はオンラインでの座禅を実施。禅宗の住職を講師としてお迎えし、無の境地を目指すものとは少し異なる心を落ち着けることを主とした座禅となりました。

不整地走行練習 (対象者のみ)

赴任国における交通事情を理解し、自動二輪 (バイク) の走行練習をする本講座は、現在も対象者向けに実施しています。車種の違いに歴史を感じます…。

今の訓練



2019年度3次隊



2021年度5次隊



2016年度1次隊

終了した (休止中含) 訓練



野外訓練



所外活動



任国事情



語学交流会



日本(人)研究



体力テスト

1954年 日本政府がコロンボプランに加盟

コロンボプランとは、戦後最も早期に組織された開発途上国援助のための国際機関です。日本は加盟後、1955年（昭和30年）から研修員受入、専門家派遣といった政府ベースでの技術協力を開始しました。

1959年 「(仮称)日本青年海外奉仕隊」構想に関する懇談会が発足

日本健青会、青年団体の有志、産業開発青年隊・農村建設青年隊の関係者、大学関係者などにより発足されました。

1961年 海外産業開発協力隊推進委員会が「海外産業開発協力隊(日本平和部隊)」案を発表

1962年 特殊法人「海外技術協力事業団(OTCA)」設立

海外の研修員受入、日本の専門家派遣などの業務を行っていた「アジア協会」を母体に、政府が途上国への技術協力を実施する機関として設立されました。

1963年 「日本青年奉仕隊推進協議会」が発足

青年団体、大学関係者など13団体が参加し、「日本青年海外協力隊(JOCV)」発足の基礎となる3つの要綱がまとめられました。

- ・自由民主党全国組織委員会青年局「日本平和部隊要綱」案
- ・日本青年奉仕隊推進協議会「日本青年奉仕隊(仮称)」に関する要綱
- ・日本健青会中央本部「日本海外協力青年隊(仮称)」に関する要綱

1964年 「日本青年海外奉仕隊」に関する特別委員会が設置される

1965年 日本青年海外協力隊(JOCV)発足初の派遣前訓練開始 初代隊員26名を派遣 (ラオス、カンボジア、マレーシア、フィリピン)

1966年 アフリカ(ケニア)に初派遣

1968年 中米(エルサルバドル)に初派遣

1972年 大洋州(サモア)に初派遣

1974年 「日本青年海外協力隊」を「青年海外協力隊」と改称

1978年 南米(パラグアイ)に初派遣

1979年 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所開所(長野県)

1990年 青年海外協力隊の累計派遣人数1万人突破

1992年 東欧(ハンガリー)に初派遣

1994年 二本松青年海外協力隊訓練所開所(福島県)

2000年 青年海外協力隊の累計派遣人数2万人突破

2007年 青年海外協力隊の累計派遣人数3万人突破

2015年 青年海外協力隊発足50周年 青年海外協力隊の累計派遣人数4万人突破

2017年 JICAボランティア事業の累計派遣人数5万人突破 シニア海外ボランティア・日系社会青年ボランティア・日系社会シニアボランティア等を含む

2018年 JICAボランティア事業制度変更 総称をJICA海外協力隊に変更

2020年 新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、発足以来初めて、派遣中の全隊員避難一時帰国

2020年 ベトナムへの再派遣を皮切りに、順次再派遣開始

地域のJICA窓口！
JICAデスクのご紹介

＼お気軽にご連絡ください！

【JICA 福島デスク】 笹尾 員統

TEL : 024-524-1315

E-mail : jica_fukushima_desk@jica.go.jp

福島県福島市舟場町 2-1 福島県庁舟場町分館 2階
(公財)福島県国際交流協会内

【JICA 郡山デスク】 室井 研一

TEL : 080-3148-2105

E-mail : MUROI-Kenichi2@jica.go.jp

福島県郡山市朝日一丁目 23-7

郡山市役所西庁舎 4階

郡山市役所産業政策課内

悩みはここで解決！

なんでも相談窓口

JICA二本松ホームページでは、JICA海外協力隊についてなんでも相談できます！JICA海外協力隊に関すること、イベント、JICA二本松施設訪問、講師派遣依頼など、些細なことから難しいことまで担当スタッフが丁寧に対応致します！ぜひご相談ください！

JICA二本松 なんでも相談窓口

検索

発行元

独立行政法人国際協力機構青年海外協力隊事務局
二本松青年海外協力隊訓練所

〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂4-2
Tel:0243-24-3200 Fax:0243-24-3214